

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	使用する机や移動させる机を前もってスタッフ間で打ち合わせしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	適切に配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	ブースごとに仕切られている。お子さんが活動する場所が理解できるように視覚支援を行っている。手洗い場なども写真を使い、どこなのか掲示している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	運営会議の行い共通理解が図れるようにしている。また、スタッフに役割分担を行い、それぞれが業務に積極的に参加できるような工夫が大切だと感じる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	評価表の回収のお声がけを欠かさずに行い、回収率が上がるよう心がけた。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	毎年、HP に公開を行っている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	事業所全体の意識改革が必要
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	自社で作っている発達支援研究所の定例研修などに参加したり、無料の WEB セミナーを受講している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	保護者様にも協力してもらいながら行うこともあるが定期的に行えるようにあらかじめ計画表の作成を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	クラゼミ共通のアセスメントツールを使い、評価している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	個別支援が多いが、他児の支援のいいところを参考にしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	お子さんにも飽きが来ないように、いろんな教材を構成している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	基本補完学習をメインにしているが長期休みは特に、そのお子さんによって課題を一緒に行ったりしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	SST が必要なお子さんに対しては積極的に小集団への参加を促している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼を行い、その日に必要な共通理解事項の共有を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	0	終礼を行い短い時間であるが、必要に応じて支援の振り返りを行っている。また、保護者様の連絡事項についても触れている。支援会議を実施している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	記録ソフトに名前を入力することで、記録の漏れを防いでいる。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	親御さんのニーズが変化した時は、対応している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	ガイドラインの4項目については、支援の内容を加味しながら配慮し作成し、支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	勤務体制にもよるのが、可能な限り参加させていただいている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	月間の利用予定表を受け取る時に、保護者様からの連絡により、把握している。行事予定に関しては市の教育委員会のHPを参考にしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	1	現在該当となるお子様はいらっしゃらない。必要に応じて環境を整えていきたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	個人情報の考え方の違いで、積極的に行えていないが、事業所内では、保護者様に学校や他事業所の状況をお聞きすることで、理解に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	0	また、その経験はないが、そのような時期に来るお子さんがいらっしゃるときには、保護者様のニーズに応じて行っていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	定期的に地域支援コーディネーターの方に来所して頂き、ご助言を頂いている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	コロナ禍の為、行えていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1	勤務時間の関係で参加は難しい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡帳を用いて状況把握に努めている。また、支援後必ず様子をお伝えする時間を設けている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	0	専門的スキルを持つスタッフの育成に取り組む必要がある。柔軟にとらえ家族支援ができる機会を設けていきたい。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時には必ず説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	来室時必ずお子さんに変わりないか、お聞きするようにしている。また、単独通所のお子さんの保護者様には、支援計画説明時にお話をお聞きたり、心配事があつたらお声がけ頂けるようにお伝えしていく。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	0	コロナ禍とあり、開催が難しいが、ご相談を受けた時にはご助言頂ける保護者様をお願いをして、悩みを抱えている保護者様とお話しいただいている。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情窓口を設置して契約時のご説明している。また、室内に苦情に対応できるように掲示物をはっている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	小集団を行った後は、必ず通信を発行し、どんな様子だったのかを発信している。また、予定やお休み前には HP を通じて発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	施錠できるところに書類を管理している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	視覚支援を重視し行っている。外国籍の保護者様には具体物をお見せしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	1	保護者様へのご承諾が必要と考えられる為、容易に行うことは難しい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	札幌地区クラ・ゼミで年間スケジュールを決めて計画的に行えるようにしている。避難場所については、事前に保護者様へ周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	〃
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	札幌地区で委員会を発足し定期的に、注意喚起を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	現在必要としているお子さんはいらっしゃらないが、対象になるお子さんがおいでの時は、事前説明と計画立てをしっかり行っています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	0	現在のところ指示書が必要なお子さんはいらっしゃらないが、そのような場合、保護者様や指示書に従って行きたい。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	冊子にして、保護者様が手に取って閲覧することが出来るように設置している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条校

保護者等数（児童数）： 46 名 回収数： 30 名

割合： 6 5 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2 5	5	0	もう少し広いといいかなと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2 8	2	0	スタッフの専門性は分からない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1 4	1 4	0	* 無回答 2 名
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	3 0	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	2 6	4	0	いつも違ったゲームをしてくれています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2 1	7	* 無回答 1 名 必要ないと思う。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2 9	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3 0	0	0	面談や送迎時にお話している。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3 0	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1 9	9	* 無回答 1 名
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2 4	6	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2 9	1	0	連絡ノートや送迎時にスタッフと話が出来ます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2 5	5	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	3 0	0	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	3	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	1	0	避難訓練は定期的に行っている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2	0	嫌がったりはしていない。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	30	0	0	スタッフとも話しやすく満足しています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。